

市民の生活環境の整備拡充と近代的都市建設のために日夜ご努力されている貴議会に対し、深甚なる敬意と感謝を申し上げるところでございます。

然しながら牛浜一四二番地依り一四三番地先交差点から五日市街道に接する市道九十メートル路線番号幹線Ⅱノ12幅員六メートル余りの両側地区及び牛浜一二八番地依り一三〇番地市道九十メートル路線番号一〇四三幅員六メートル余りの両側、牛浜一二一番地依り一二三番地市道六二メートル路線番号一〇四五幅員八メートル両側地区一帯は、いちじるしい低地帯地区であり、従来からしばしば浸水、冠水等の被害を受けるなど、水災地帯として知られている地域であります。

然るに、この地区一帯の排水問題は一向に考慮されぬまま道路改修を実施したため低地対策が軽視され、路面と既存の住宅地との高低が余りにも大きく、まさに人為的凹地といえるわけであります。

したがって、この地域一帯の排水はおろか、家庭用水すら原始的吸込式で処理しているのが実情であります。よつて低地からも排水処理のできる排水設備を設け既設の下水管と連結して利用でき、美的にして、かつ衛生的な排水設備を設置することを願ひするものであります。



どうか貴議会の良識あるご理解と特段のご配慮により現地調査のうえ善処下さるよう、地域住民の連署をもつて請願する次第でございます。

昭和四十八年六月十八日

請願者代表

福生市牛浜一四二番地

下 田 良 吉 印

外八十八名

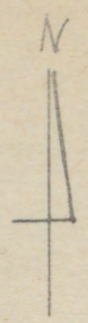
福生市議会議長 石 川 信義 殿



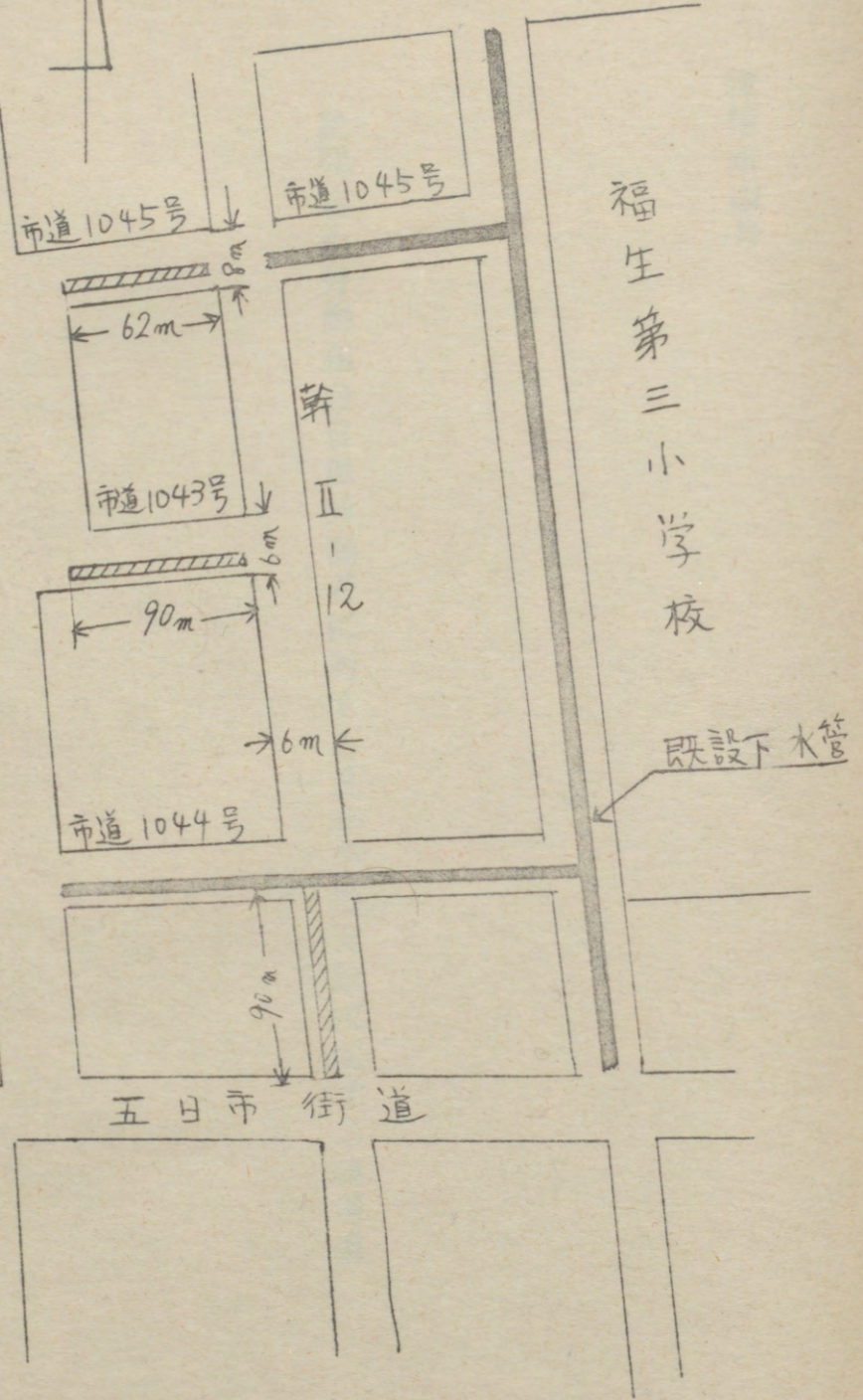
至福生駅

中浜駅

至拜島駅



請願個所





陳情第四号

民間自由労働組合日雇労働者に対する夏季手当支給に関する陳情書

要旨

私達日雇労働者に対し、一般失対労働者並みの夏季手当を支給して下さい。

理由

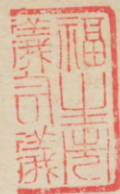
近年公共投資の拡大、社会開発とともに建設業界は隆盛をきわめているにもかかわらずそこに働く労働者の労働条件、労働環境はほとんど改善されず、特に日雇労働者など低層にある者は、賃金は安く、身分が不安定であり、老後の生活が不安でなりません。

とりわけ夏季を迎えるこれからの就労は、梅雨期や夏枯れのため、甚だしいときは、就労期間が一カ月三分の一にも減ずる有様で、妻子をかかえ、その日の生活にもこと欠く状態であります。

私達は、このような状況改善のため、日夜の努力を続けておりますが、貴議会におかれども、私達のこのような実情に対し、ご理解をいただき、何分のご援助を賜わりますとともに私達組合員がせめて平均的な市民生活を維持できますよう、一般失対労働者並みの夏季手当を支給下さるようお願い申し上げます。

何とぞ、私達組合員一同の切実なお願いがかなえられますよう陳情いたします。

昭和四十八年六月十八日



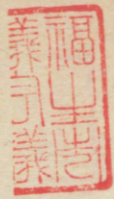
立川市曙町一ノ二五ノ一九

立川民間自由労働組合

執行委員長 齊 藤 良 重 印

福生市議会

議長 石 川 信義 殿



陳情第五号

福生市南東地域会館設置に関する陳情書

私達の住んでいる福生市熊川字武蔵野一三九八一四〇四一一四一四一一四四八一七
〇〇一一九一八番地一帯(玉川台町会・六組、武蔵野町会第一ブロック十四組、第二ブ
ック十二組、第三ブロック十二組)は、市の南東に位置し、青梅線拝島駅附近から八高線
と米空軍横田基地に挟まれた地域であります。戦後の混乱も治まり、西武拝島駅の開設
平和橋の架設、道路新設舗装等とともに横田基地の爆音公害にもかかわらず、地価の比較
的安い土地柄と、通勤通学に便利な地理的好条件も加わり、最近では住宅も一層増加し、
世帯数は五〇〇を越え、一千数百名の市民が生活するに至り、今後も更に急増される傾向
にあります。

このような事情でありながら、地域住民の寄り所ともいふべき集会所もなく、又個人
住宅では、米軍用機の騒音等に対する防音設備もないため、心身に対する悪影響、中でも
子女老人に及ぼす被害はかなりのものがあり、基地に最も近く、その被害も最も多い地域
でありながら、基地交付金等の恩恵に浴する度合いは誠に僅少といわざるを得ないものが
あり、当地域の不満は一段と増加するばかりであります。

更に「関東計画」に基づき、関東に点在する米軍諸施設の横田基地への集約に伴い、国
では市に対して相当多額の基地周辺対策費、或いは同整備事業補助金等が交付される見通

してあると聞き及んでおりますが、これらは、最重点的に、先づ、当該被害地域に及ぼさ
れるべきものと考えられます。

したがって、数多くの要望事項はあるにせよ、当面当地域住民、特に子供と婦人と
高令者の福祉を目的とし、且つ、図書館的役割りをも兼ねた地域会館を早急に設置されま
すよう強く要求するに至りました。

当局におかれましては、本要求を提出することになりました地域住民の心情をとくとご
賢察賜わり、何卒その実現のため特段のご配慮をお願い申しあげるべく陳情致す次第であ
ります。

以上

昭和四十八年六月十八日

東京都福生市熊川一七〇二番地

陳情者代表 渋谷 治 一 印

外 七百八十九名

福生市議会議長 石川信義殿



第二回福生市議会

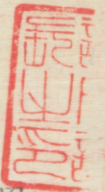
定例

会会議録(第十号)

昭和四十八年六月二十五日福生市議会議場に第二回福生市議会定例会が開催された。

一 出席議員はつぎのとおりである。

一番	貫井喜代次	君	二番	小林菊三	君
三番	小林才治	君	四番	田村市郎	君
五番	川内達清一	君	六番	中曾根実	君
七番	宇佐美良時	君	八番	吉岡一三	君
九番		君	十番	松山清	君
十一番	伊東忠次郎	君	十二番	森田秀雄	君
十三番	石川繁治	君	十四番	小林暢吉	君
十五番	末次性男	君	十六番	高波忠	君
十七番		君	十八番	中里元一	君



米二定
(米二日)

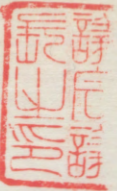
十九番 大野行夫 君 二十番 宮沢良一 君
二十一番 田村匡雄 君 二十二番 塩野鉄之助 君
二十三番 山田博 君 二十四番 石川信義 君

一 欠席議員はつぎのとおりである。

十七番 関 米吉君

一 欠員はつぎのとおりである。

九番



一 議会事務局職員はつぎのとおりである。

議会議事 古谷徳男 君 議事 市川昭利 君 主事 島田幸治 君
務局長 係長

一 地方自治法第二百一十一条の規定による出席説明員はつぎのとおりである。

市長 石川常太郎 君 助役 篠崎俊夫 君
収入役 橋本孝蔵 君 教育長 町田倍二 君
秘書職 大野忠一 君 庶務 生子国利 君
員課長 高水 求 君 環境保 八木房雄 君
企画財 政課長 本林 進 君 全課長 森田 益 君
課長 須崎 進 君 福祉事 務所長 浅見裕康 君
建設 課長 面課長 君





一 本日の議事日程はつぎのとおりである。

市民課長	田村忠雄	君	税務課長	島田盛	君
下水道課長	斎藤多市	君	下水道課長補佐	黒田登	君
水道課長	上野重勝	君	會計課長	森田武	君
教育委員 教育委員 務課長	内田和雄	君	教育委員 教育委員 務課長	井上久男	君
教育委員 教育委員 務課長	小野光朗	君	選舉管理委員會 局長 局長		君



日程第一	議案第六十一号	市道路線の認定について	(審査報告)
日程第二	議案第六十二号	市道路線の廃止について	(審査報告)
日程第三	請願第八号	駐留軍労働者の雇用安定離職対策拡充に関する請願書	(審査報告)
日程第四	請願第四号	側溝新設に関する請願書	(審査報告)
日程第五	請願第五号	排水設備の設置に関する請願書	(審査報告)
日程第六	議案第七十八号	福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	
日程第七	議案第七十九号	特別委員会の設置について	
日程第八	閉会中の継続審査申し出について		
日程第九	特定事件の継続調査について		

市民課長

田村忠雄

君

税務課長

島田益

君

下水道課長

斎藤多市

君

下水道課長

黒田登

君

日野課長

長官事務所の業務調査について

日野課長

道庁中の業務調査について

日野課長

監察課長

警察委員会の設置について

林田武

君

日野課長

監察課長

衛生市街地開発事業の調査について

君

日野課長

監察課長

排水施設の設置に関する調査

(審査時吉)

日野課長

監察課長

町営施設の設置に関する調査

(審査時吉)

日野課長

監察課長

町営施設の設置に関する調査

(審査時吉)

日野課長

監察課長

町営施設の設置に関する調査

(審査時吉)

日野課長

監察課長

町営施設の設置に関する調査

(審査時吉)

日野課長

町営施設の設置に関する調査

(審査時吉)



追加日程第一
追加日程第二
特別委員会委員の辞任許可について
特別委員会委員の選任